

塩竈市の人口について

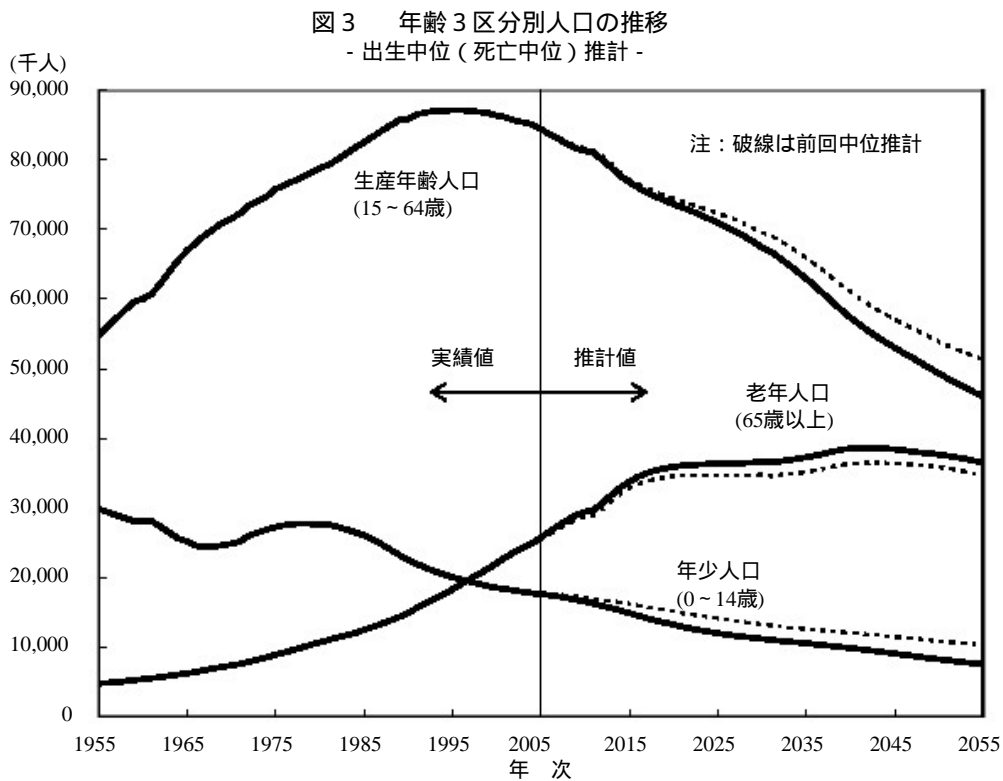
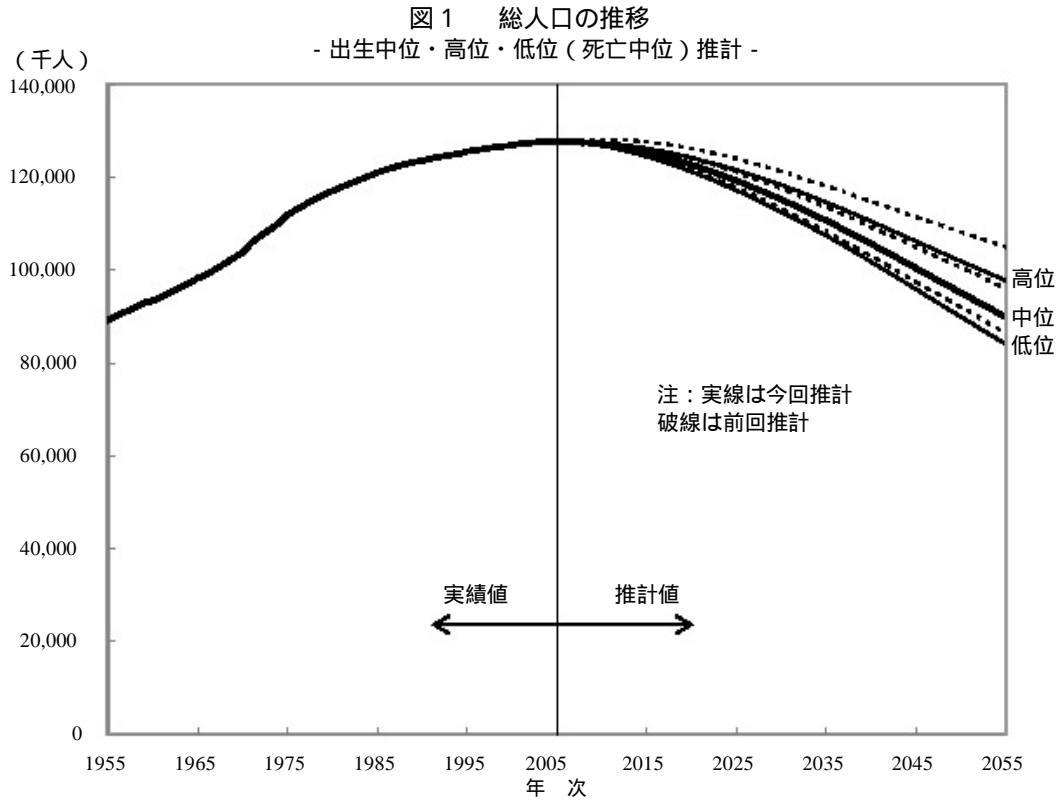
国の傾向と本市の傾向について

日本の人口は、平成 17 年以降は減少傾向にあり、人口構成における高齢化は、国の予測を上回るペースで進行し、国立社会保障・人口問題研究所の推計では平成 32 年には、ほぼ 3 人に 1 人が 65 歳以上になることが予測（平成 32 年：老年（65 歳～）人口：29.2%）されています。この急激なスピードでの高齢化による影響は、あらゆる分野での影響が想定すべきですが、特に医療を中心とした社会保障システムにおけるサービス量が増大するなかで、介護サービス等の「質」や「量」を確保し、将来にわたって安心できる仕組みを構築することが必要だと考えられます。

このような、全国的な人口減少、少子高齢化の状況を上回るスピードで、塩竈市においても同様の傾向がみられます。同じく国立社会保障・人口問題研究所の推計では平成 32 年には総人口で 13.7%の減少、また高齢化率は国の平均を大きく上回り 34.8%に達する見込みとなっています。

第 5 次総合計画においては様々な施策展開を図り、地域振興に努めていきますが、このような現状もしっかりと見据えていく必要があります。

参考図 日本の推計人口



出典：日本の将来推計人口
(国立社会保障・人口問題研究所)

(1) 塩竈市の将来人口

平成17年の国勢調査による塩竈市の人口は59,357人となっており、国立社会保障・人口問題研究所の推計(以下「本推計」という。)によると、将来的にも減少傾向が続くものと予測されており、平成32年では平成17年と比較して13.7%減少し、51,201人となることを見込まれます。

また、年齢別人口の構成比においては、平成17年と平成32年との比較によると、年少人口(0～14歳)が12.6%に対し9.3%、生産年齢人口(15～64歳)が63.9%に対し56.0%、高齢者人口(65歳以上)が23.8%に対し34.8%となります。

表 塩竈市の将来推計人口

	平成17年	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年	平成47年
総数	59,357	56,897	54,275	51,201	47,858	44,431	41,025
年少人口 (0～14歳)	7,496 12.6%	6,423 11.3%	5,496 10.1%	4,738 9.3%	4,132 8.6%	3,662 8.2%	3,278 8.0%
生産年齢人口 (15～64歳)	37,903 63.9%	35,028 61.6%	31,717 58.4%	28,670 56.0%	26,111 54.6%	23,659 53.2%	21,290 51.9%
老年人口 (65歳以上)	13,957 23.5%	15,446 27.1%	17,063 31.4%	17,793 34.8%	17,612 36.8%	17,111 38.5%	16,459 40.1%

上段：実数(人)、下段：構成比(%)
四捨五入の関係上、構成比の合計が100%とならない年があります。

(出典：国立社会保障・人口問題研究所)

塩竈市の将来人口

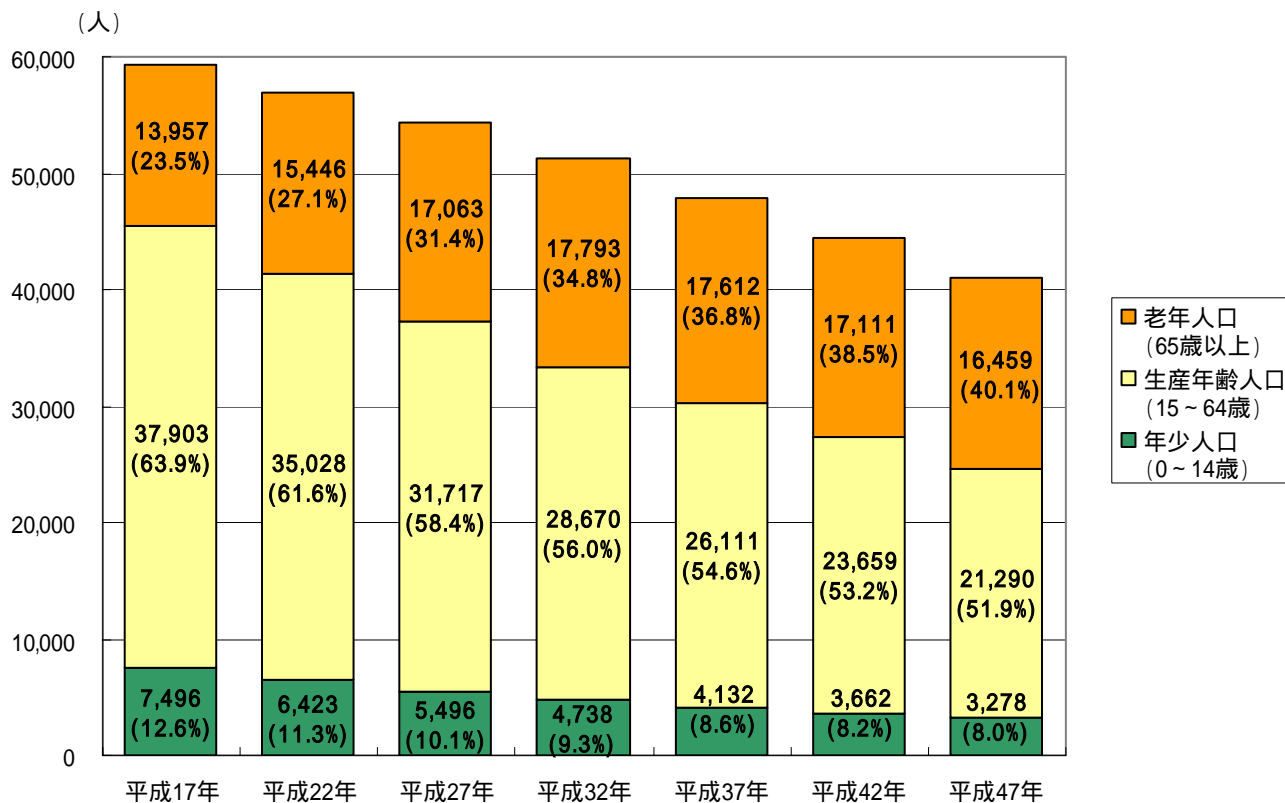


図 塩竈市の将来人口

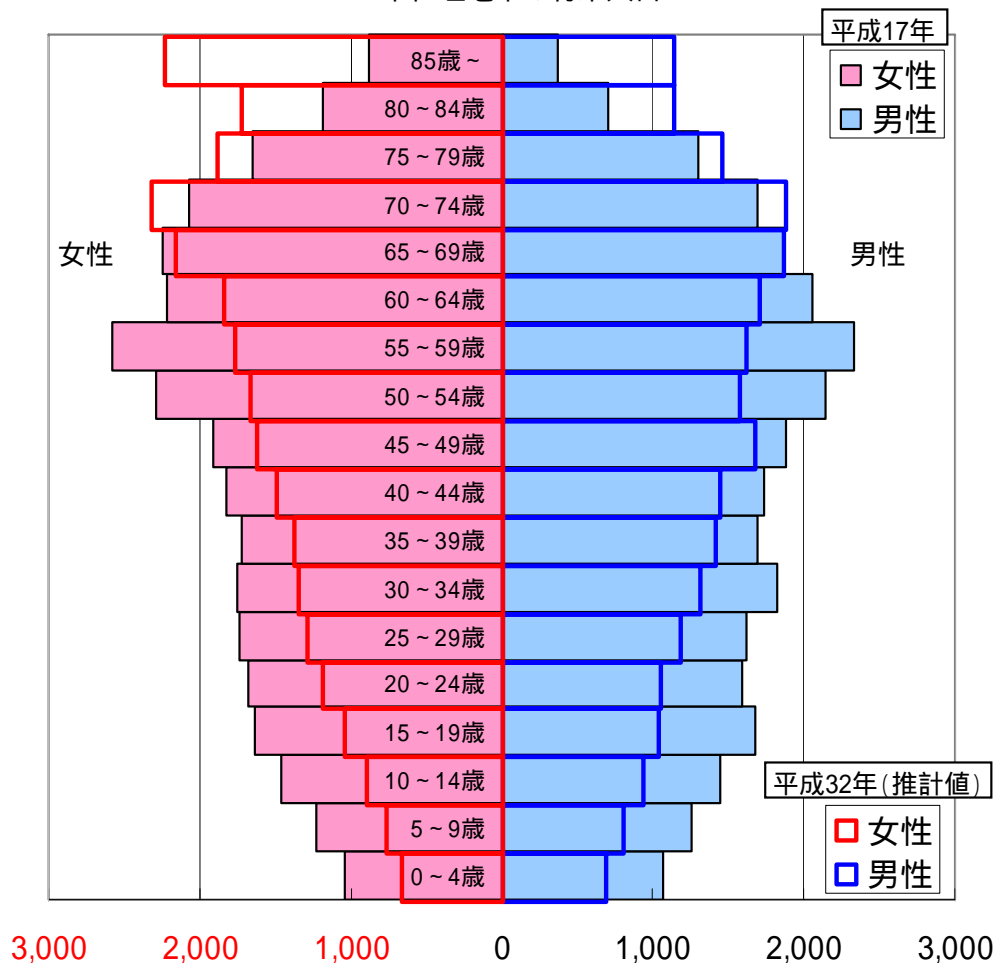


図 人口ピラミッド(平成17年と平成32年との比較)

(2) 塩竈市の人口構造

平成12年と平成17年の国勢調査人口を比較し、塩竈市の人口構造の特性について検証を行った。平成12年から平成17年の5歳階層別の変化率をみると、15歳～19歳人口から、全ての年齢階層において人口の減少がみられる。若年層では20～24歳が最も減少率が高く、就学・就職時、他地域への流出が多いことがうかがわれる。また、5～14歳の階層で増加となっていることから、第一次住宅取得年齢層（25～35歳）での流入が考えられるが、その年代（25～35歳）では1割以上の減少がみられることから、相対的には第一次住宅取得年齢層も市外へ流出者が、市内流入者を上回っている。65歳以上の減少率は自然要因（死亡）によるものと考えられる。

塩竈市の人口減少の大きな要因としては、

就学・就職時の市外流出

住宅取得時の市外流出

が考えられる。

塩竈市の年齢5階層変化率(H12 H17)

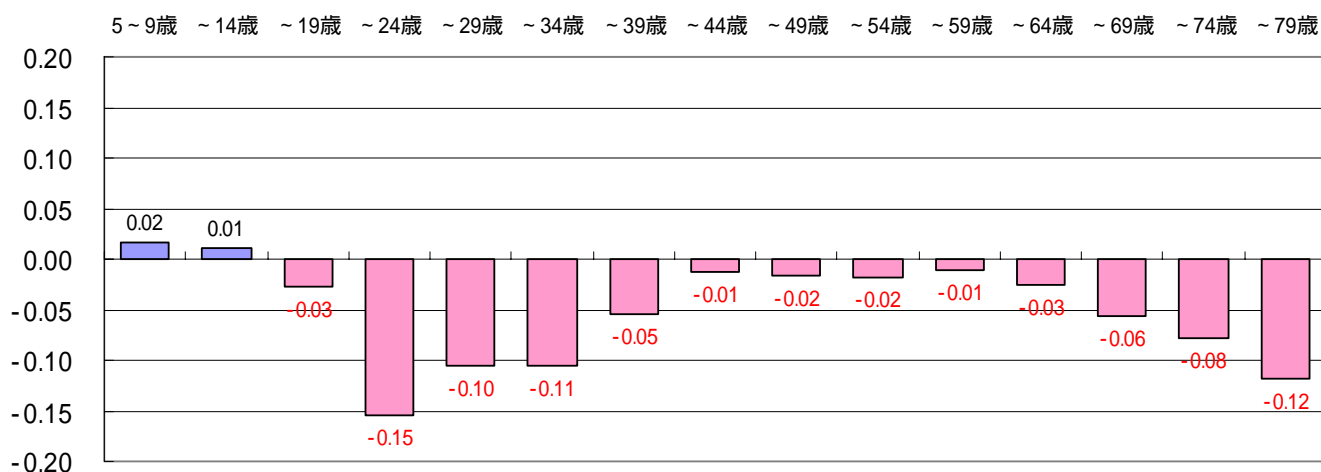


図 塩竈市の年齢階層別変化率(5歳階層)

変化率

5歳階層で考えた場合、死亡等の自然増減要素や転出入等の社会増減要素が無ければ、5年前のの5歳階層前の人口と同値となる。しかし、実際は5年間の間に、死亡者や転出入者が発生するため、同じ値とはならず、その変化率を表したものが変化率である。

例)

平成12年国勢調査：15～19歳人口 1,000人

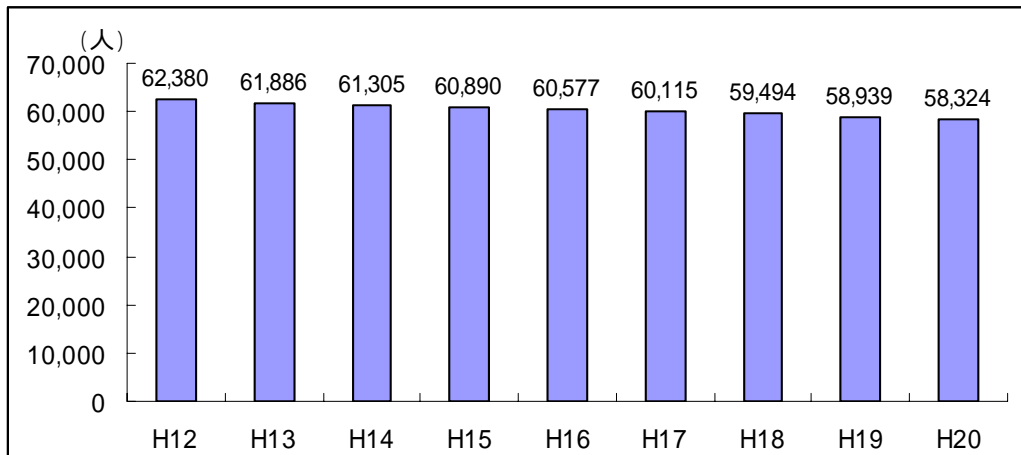
就学等により200人が市外へ転出

平成17年国勢調査：20～24歳人口 800人

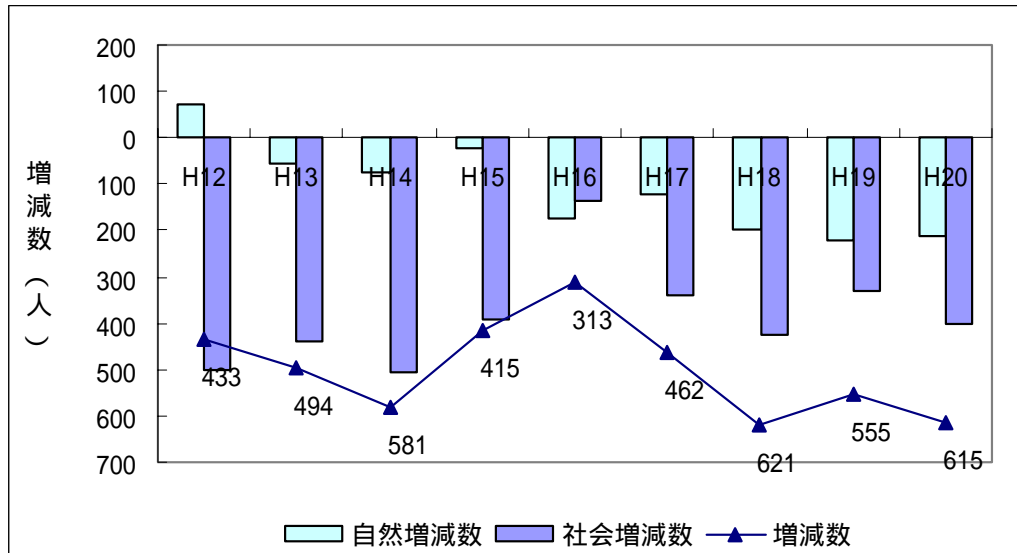
変化率は-20% (-0.2)となる。

(3) 塩竈市の人口推移

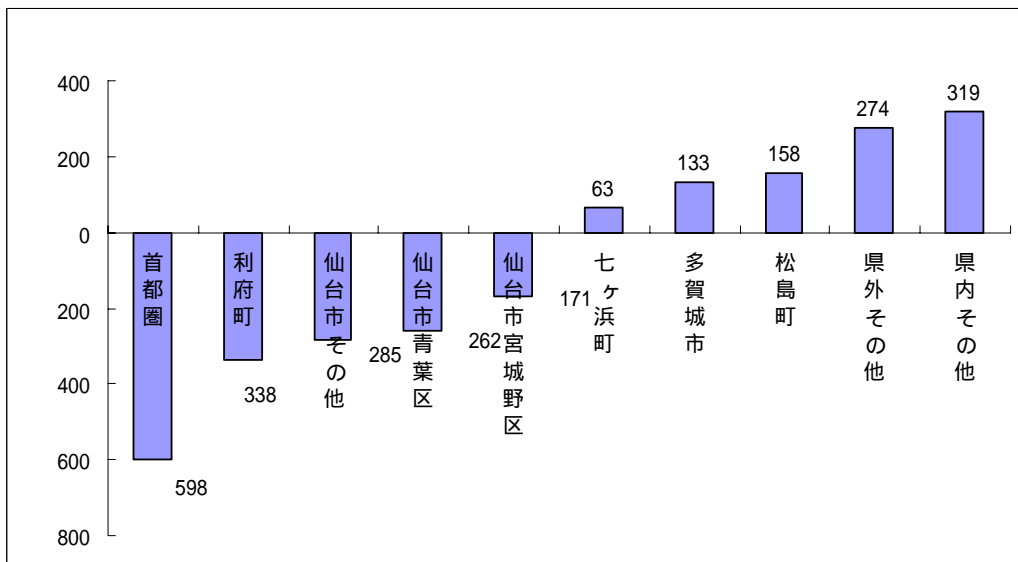
人口の推移（住民基本台帳より）



人口増減の内訳と推移

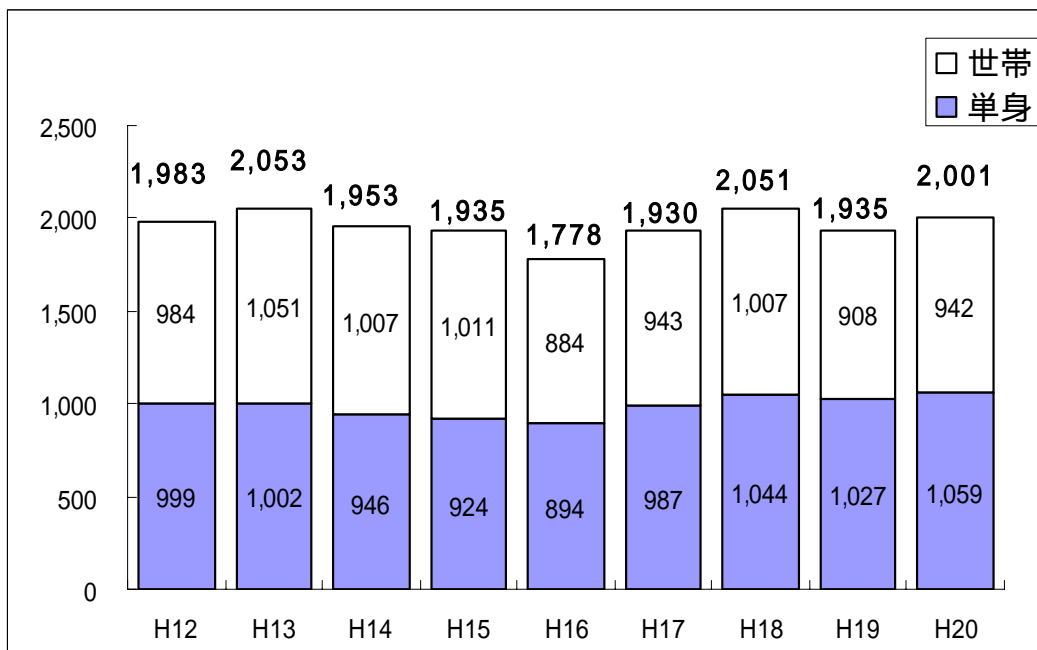


H12～20における社会増減累計の内訳

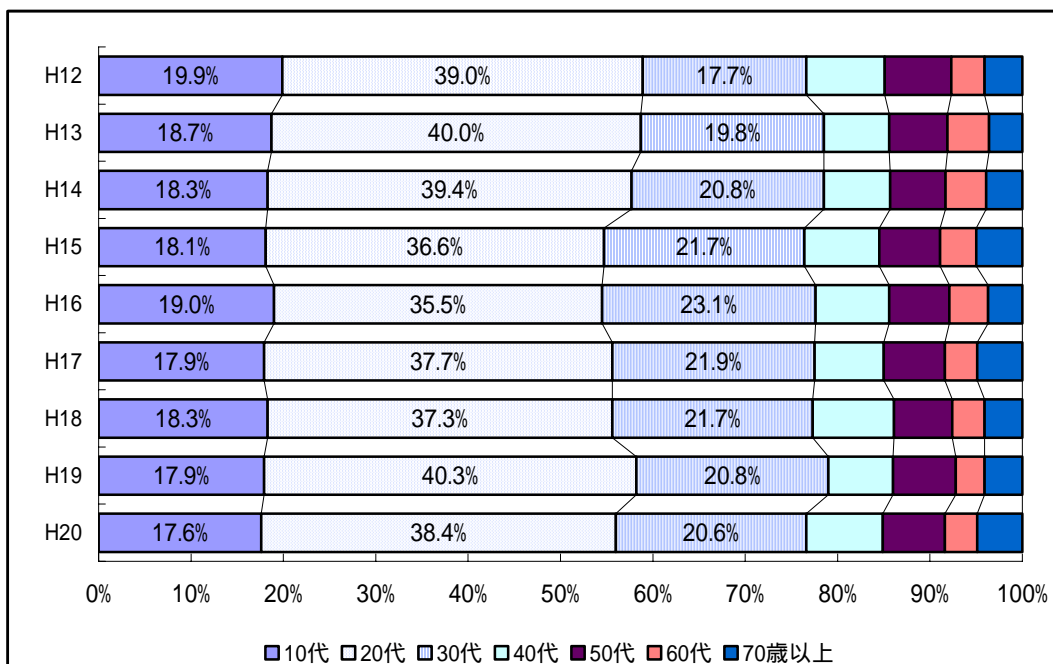


(4) 塩竈市の転出状況

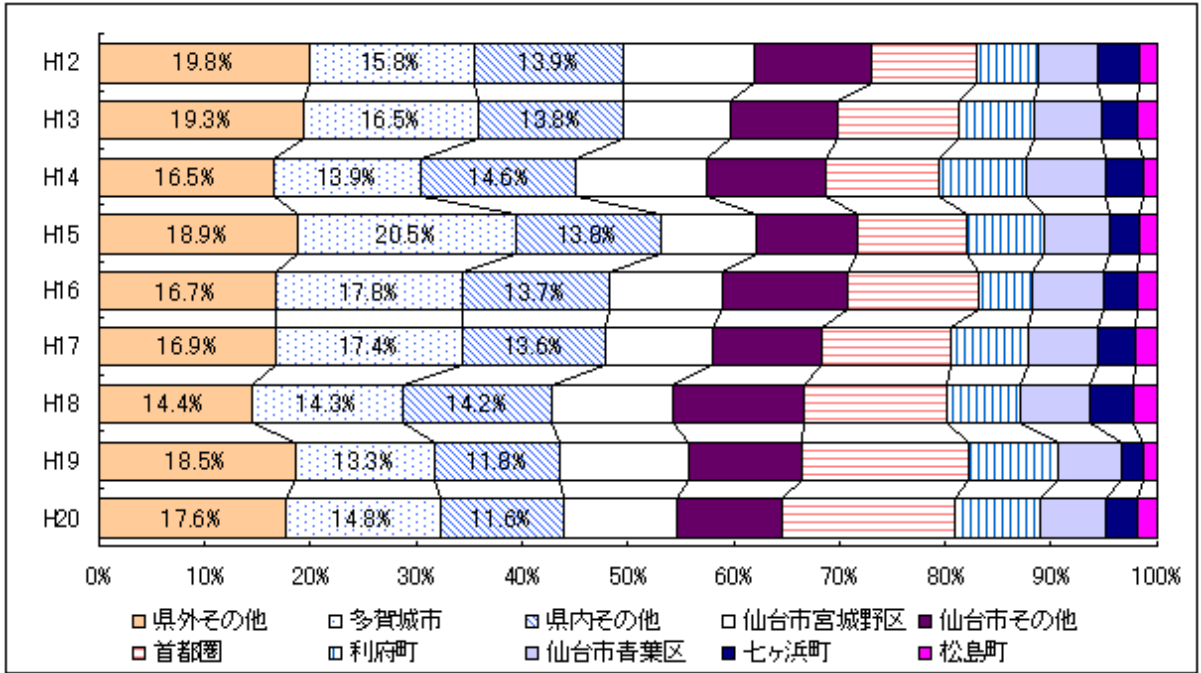
転出者数の推移並びに単身・世帯異動の割合



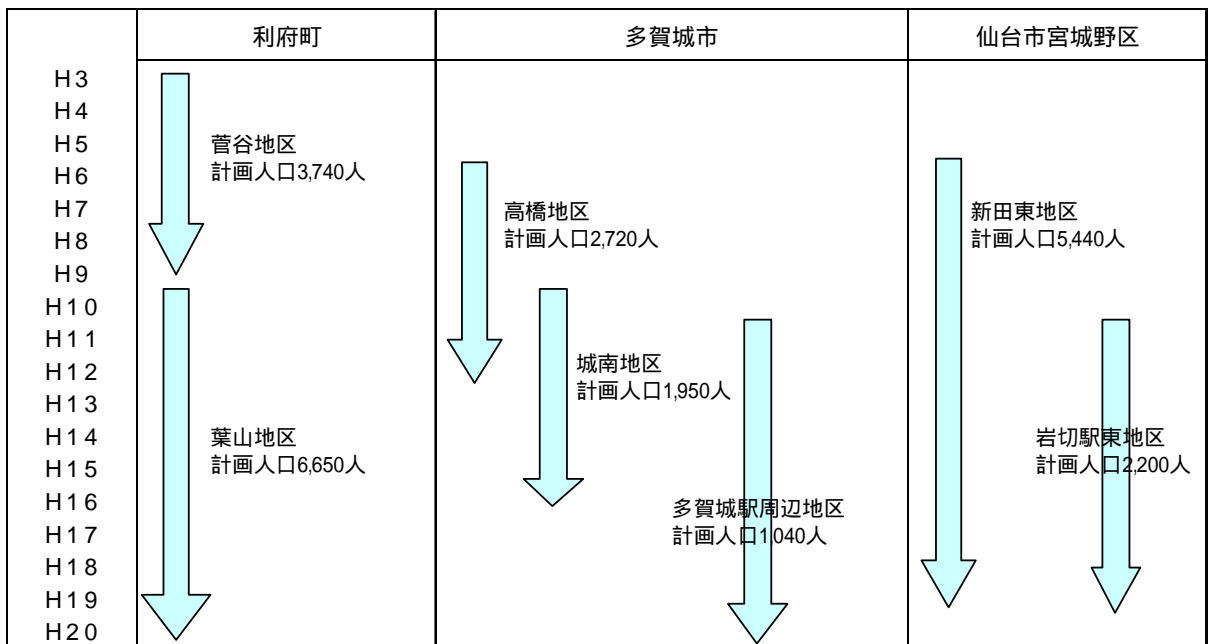
年齢構成の推移



転出先の推移



【近隣市町における主な宅地開発の状況】



H20 年度の転出状況

() 単身異動

図 年齢構成

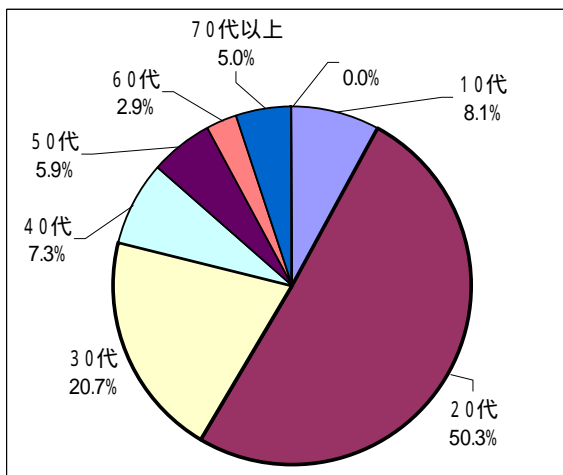
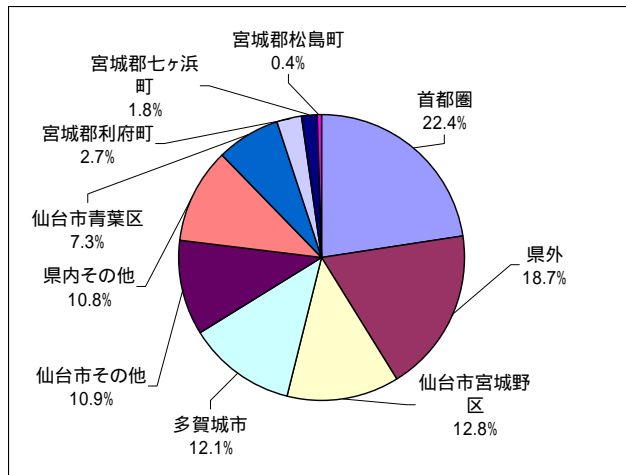


図 転出先の割合 (10~30代)



() 世帯異動

図 年齢構成

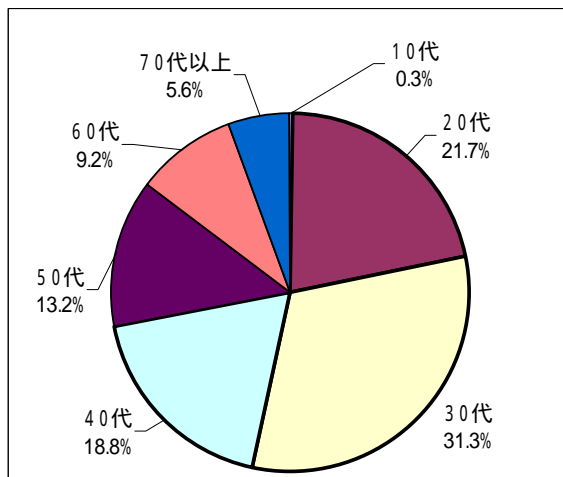
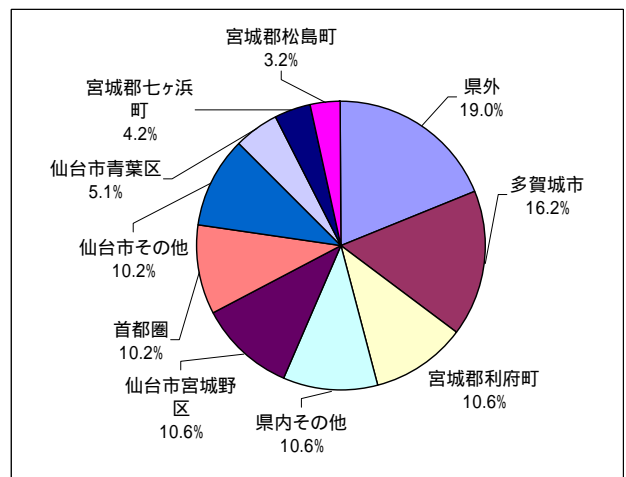


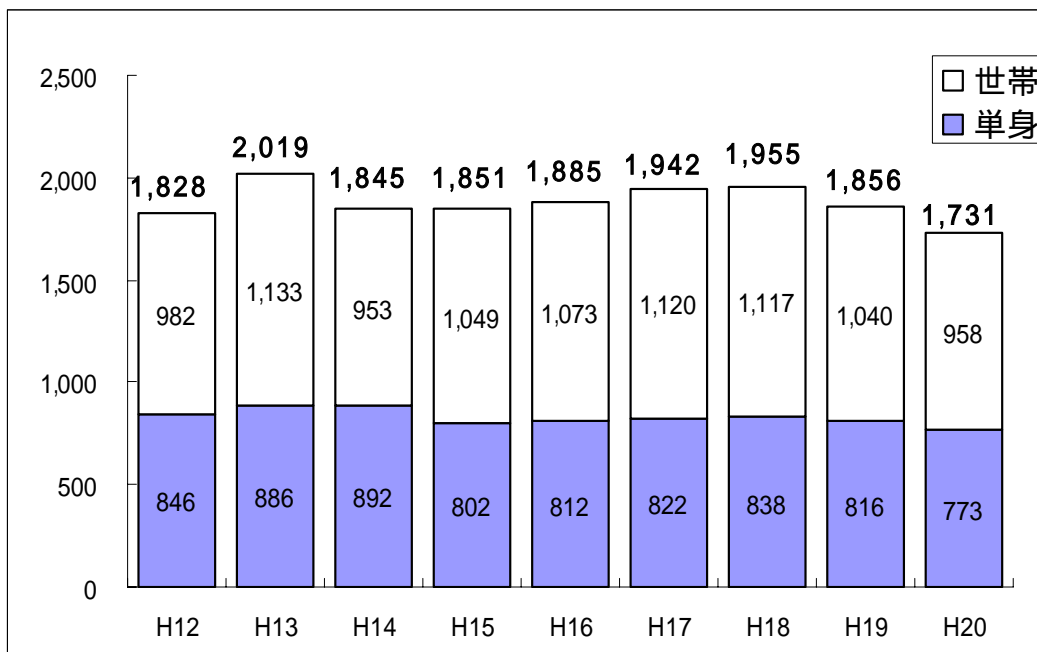
図 転出先の割合 (20~40代)



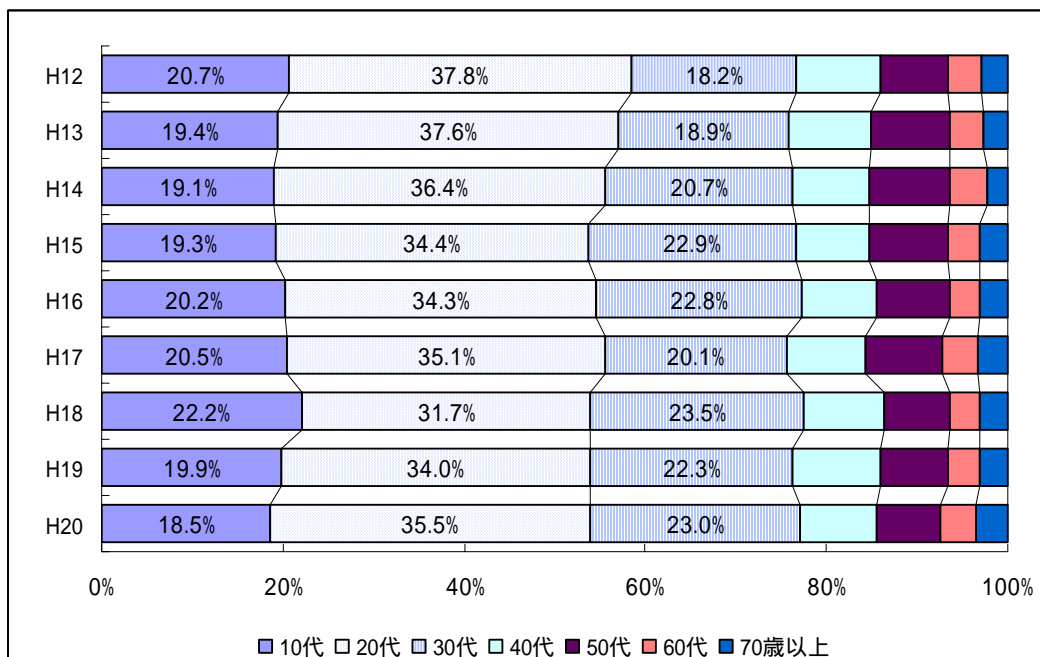
世帯異動における年齢は、生計中心者を推計し、算出しています。

(5) 塩竈市の転入状況

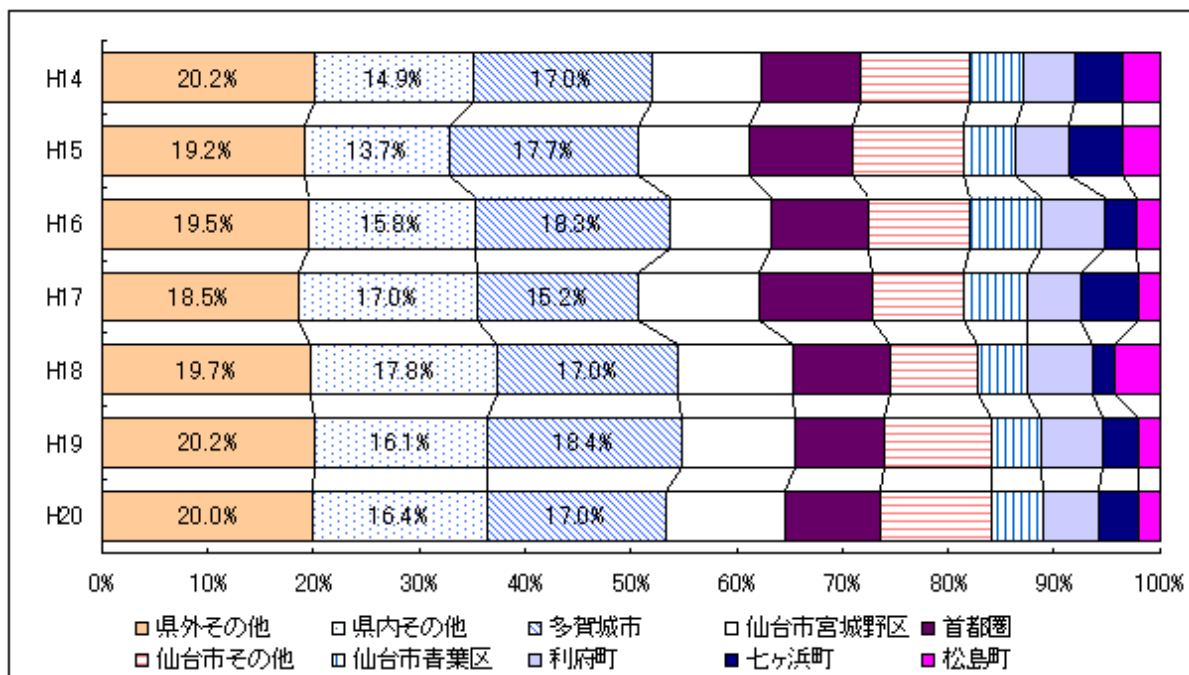
転入者数の推移並びに単身・世帯異動の割合



年齢構成の推移



前住所地の推移



H20年度の転入状況

() 単身異動

図 年齢構成

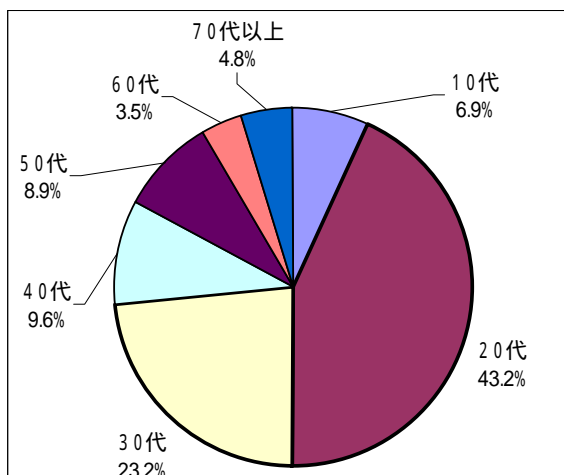
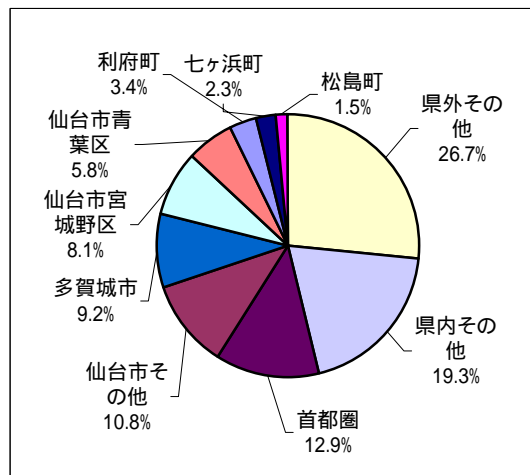
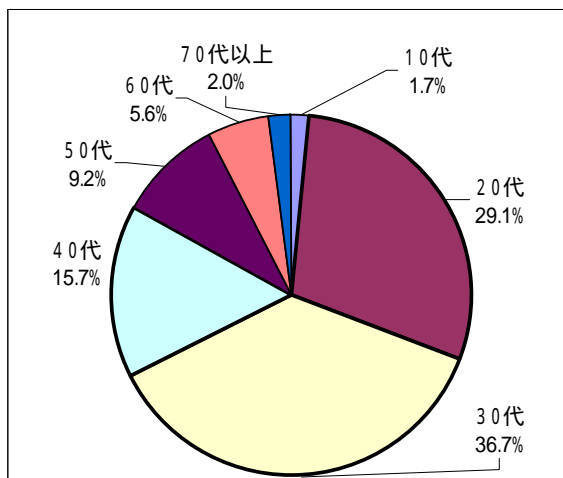


図 前住所地の割合 (10~30代)



() 世帯異動

図 年齢構成



世帯異動における年齢は、生計中心者を推計し、算出しています。

図 前住所地の割合(20~40代)

